

■プロデューサー／上野境介

白石島は海だけでなく、山登り、ハイキングなどもできて、大きい島ではないかも
しませんがすべてのアクティビティが揃う非常に満足感の高い場所でした。
しかも白石島の「味付のり」は非常に味がしっかりしてパリパリと本当に美味しいです！
これ結構やみつきになるので是非食べてみて欲しいです！

■演出助手／亀平菜緒

月に1度の干潮を迎える日にしか渡ることができないという神秘性に惹かれて、
撮影後にも関わらずみんなで島に渡り見た景色が綺麗でとても印象的でした。
ちなみに岩の間を歩いて渡るので、海用の靴を忘れずに！！
私は裸足で挑んで負傷しました！！

■ヘアメイク／光岡真理奈

ホテルの目の前が海なので、毎朝素敵な景色を眺めながら1日がスタートできるのが嬉しかったです！
お休みの日には2人乗りのカヤックに挑戦したのですが、最初はぐるぐる回ってしまって真っ直ぐ
進めなかつたものの、すぐに行きたい方向に進めるようになり素人の2人でも楽しめました！
ただ、多少は濡れるので服装には注意してください！！



アクセス

東京から電車で

JR山陽新幹線新幹線（東京～岡山）約3時間30分
JR山陽本線（岡山から笠岡）約45分

●住吉港（みなとこばなし）

旅客船（笠岡～白石島）高速船22分 普通船35分

●伏越港

フェリー（笠岡～白石島）45分

笠岡市観光協会
「またたび笠岡」サイト



桜たちが乗った船は、伏越港から出発する
フェリー「さんよう」です



リゾートバイト
岡山ロケ地特集サイト



リゾートバイト
公式サイト

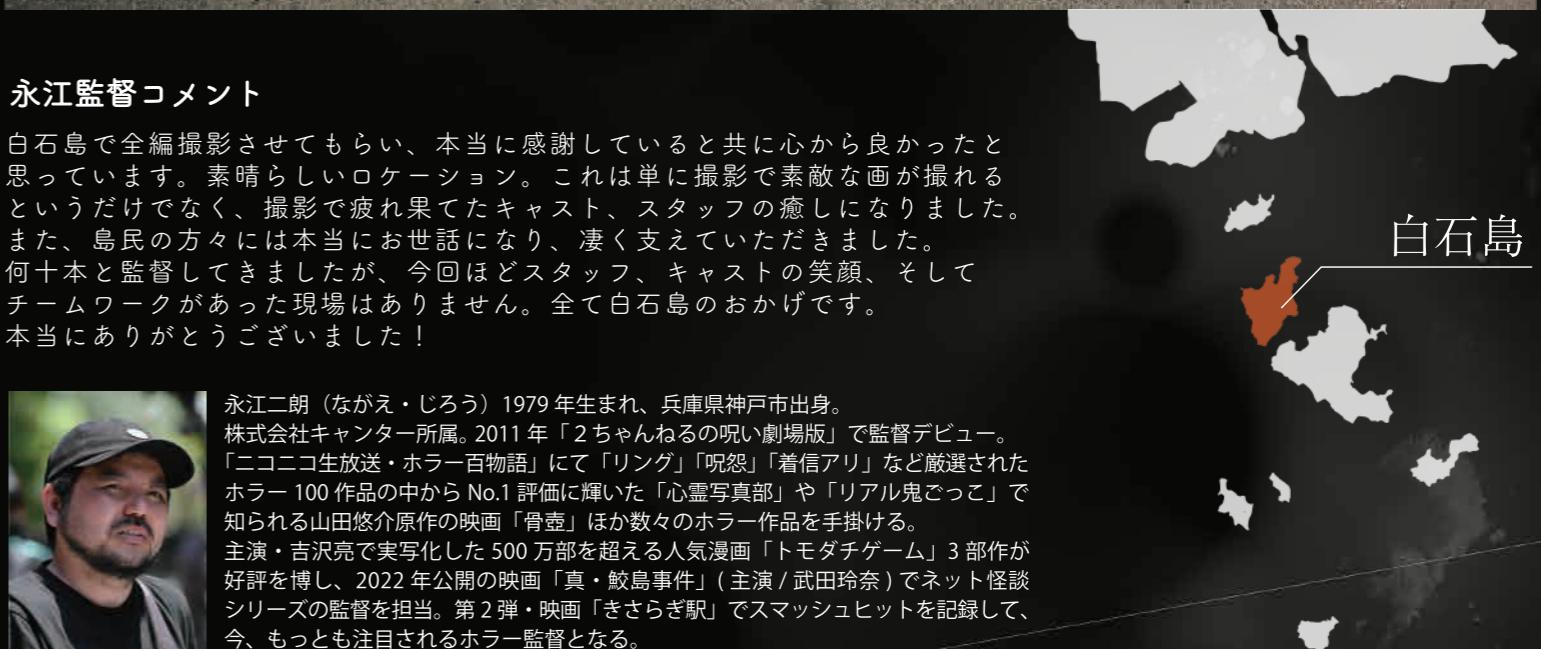


映画 リゾートバイト



10.20
ROADSHOW

白石島



笠立市 白石島



①白石島フェリー乗り場

桜たちが島に上陸した港
白石島は映画の中で
「础石島（ひせきじま）」
として登場

フェリー「さんよう」は、
令和5年12月31日（日）
より運航休止
乗りたい方はお早めに！



②弁天島と防波堤

お坊さんが弁天島に向かって
拝んでいた場所
重要なシーンで何度も
使われました

干潮時は歩いて弁天島へ
渡ることができます

出演者が撮影の合間にみんなで
ビーチボールをしたり、カヤックで
近くの島まで行った場所



③白石島海水浴場

花火をしたり
語ったり…
様々なシーンで登場

岡山県三大海水浴場
日本の夕陽百選

⑧墓地

逃げるシーンで登場

日中は海が見える
素敵な墓地です



内田 桜役 伊原六花（いはら りっか）さん
白石島には童心に帰れるような子供心を
引き出す力があって、そんな解放感の中
だからこそ撮れたシーンがあると思って
います！



真中 聰役 藤原大祐（ふじわらたいゆ）さん
白石島は海が凄く澄んでいてとても綺麗
で、映画作りに集中しやすい環境でした！
旅行で訪れても素敵な場所だと思います。



華村 希美役 秋田汐梨（あきたしおり）さん
綺麗な景色に囲まれて気持ち良くて！
島の皆さん、すごい優しい方たちばかり
で、家族みたいで温かい島だなと思っ
ています。



<監督コメント>
今回のメインセットは紛れも無く
華大樹と開龍寺です！
原作で書かれていた世界観が
そのまま存在しており、ロケハンの時に一目惚れしました！



④華大樹

本作のメインロケ地となる、桜たちがバイトで
訪れた旅館「八代屋」で登場！
※オーナーに話をすれば施設内見学可



<監督コメント>
隠し階段は最恐（笑）に雰囲気が
ありました！



⑤開龍寺

呪術による蘇生を試したお寺として登場！
「大師堂」「加持堂」「護摩堂」などの建物は
撮影に使われました

<監督コメント>

大師堂は今まで見たこともない
荘厳な雰囲気に圧倒されました！



⑨あまのストア

桜と聰が逃げ込んだスーパー
滞在中のスタッフやキャストも
通った！！



⑥はと岩

桜たちが島を満喫している
ハッピーなシーンを撮影
※はと岩に登っています



⑦白石島新港

聰が逃げ隠れた場所
撮影では潮の満ち引きを
上手く利用して撮影したそうです



⑩石材置場

寺に向かう車中から
見える風景で登場



⑪車がぶつかって 故障した場所

旅館に向かう道中のシーンで登場
※電柱が目印です

